

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！



市・区・町・村

地区

家 マイ・タイムライン

作成年月日

年 月 日

**そなえまでの おおよその時間**

5〜2日前

1日前

半日前

6時間前

3時間半前

2時間半前

1時間半前

0時間

行政から発信される情報

黒：気象・水象情報  
青：河川管理者

○台風予報  
○台風に関する都道府県の気象情報(随時)

○台風に関する今後の見通し

水位観測所名 小戸

水防団待機水位到達 **1.0m**

○大雨注意報・洪水注意報  
○大雨警報・洪水警報  
(上流域での大雨特別警報)  
○暴風警報

○避難判断水位到達 **3.4m**  
○氾濫警戒情報 発表

○氾濫危険水位到達 **4.0m**  
○氾濫危険情報 発表  
○緊急速報メール  
河川氾濫のおそれがある情報

○氾濫が発生  
○氾濫発生情報  
○緊急速報メール  
氾濫が発生した情報

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで

台風が発生

天気予報で台風ができていて言うよ。また雨や風は強くないね。

台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる

雨や風が強くなると、お出かけは大変だね。

雨が集まって、川の水がだんだん増える

自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。

激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる

このまま増えたら、川の水があふれるかも。

川の水がいっぱいであふれそう！

もうぎりぎり。川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ！

あしもと足元に注意だよ

川の水が氾濫

川の水が一気に広がって、街中が水びたし。こうなると動けないぞ！

主なそなえ

資料2で考えた順番で、シールを貼ってみよう！オリジナルの行動も書き足そう！

避難先や避難路をハザードマップで確認

避難に必要なものを準備

1週間分の薬を取りに行く

家の周りの飛ばされる物をしまう

大事なものを2階に上げておく

避難先の親戚に連絡しておく

通行止め情報を確認する

台風情報や大雨情報を確認

川の upstream も含めた雨や水位を確認

避難先や避難路をもう一度確認

台風情報や大雨情報を確認

避難の服装に着替え

隣近所への声掛け

高年齢者等避難を発令

避難開始

安全な避難路で避難

避難指示を発令

早めの避難完了

近くの高い建物へ避難

避難したことを息子に連絡する

そなえの例

○台風の今後を調べ始める

○1週間分の薬を病院に受け取りに行く

○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認

○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意

○避難する時に持って行くものを準備する

○家族と連絡を取りあう

○住んでいるところと上流の雨量を調べ始める

○携帯電話の充電

○ハザードマップで避難場所、避難手段を再確認

○川の水位を調べ始める

○通行止め情報がないか、インターネットで確認

移動に時間がかかるおじいちゃん、おばあちゃんや小さな子がいる家は早めに避難しよう。

○避難しやすい服装に着替える

○携帯メール等で高齢者等避難を受信

○携帯メール等で避難指示を受信

○安全なところへ移動を始める

安全な避難場所ってどんなところ？

- ・近くの避難所？
- ・となり町の避難所？
- ・親戚の家？

命を守ろう！

身の安全を確保すべき時期

気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。避難指示等のタイミングは市区町村によって異なります。市区町村のタイムラインを確認して下さい。